

経営状況説明会

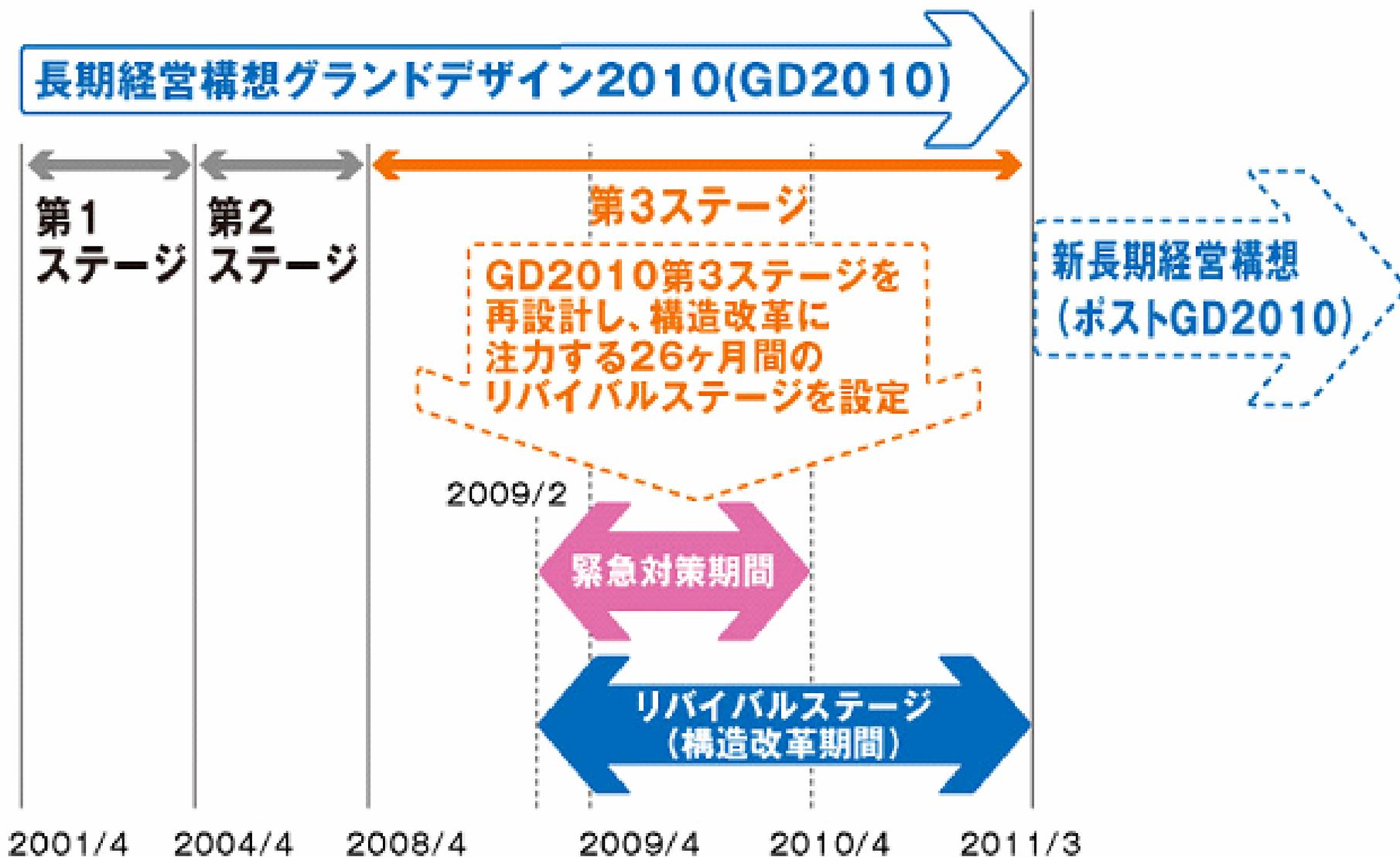


金融危機などにより、2008年度後半より急激な景気悪化

景気悪化を受け、企業の設備投資抑制、個人消費低迷が発生

オムロンでは主力の制御3事業で大幅な売上・利益減が発生

リバイバルステージの設定



緊急対策・構造改革

緊急対策

2010年3月期
営業利益の黒字化を
目指す

構造改革

中期的な
収益基盤の強化

「緊急対策」及び 「構造改革」の詳細

緊急対策・構造改革

緊急対策

- **利益の創出**
 - ・経費削減
 - ・不採算・低採算事業の収束
- **キャッシュフローの創出**
 - ・大型投資の凍結等

構造改革

- **事業領域の改革**
 - ・主力の制御3事業の再構築
工場自動化用制御機器事業(IAB)
家電・通信用電子部品事業(ECB)
自動車用電子部品事業(AEC)
- **運営構造改革**(利益構造改革)
 - ・生産拠点の統廃合
 - ・変動費構造改革 等

緊急対策

- 利益の創出
 - 経費削減
 - 不採算・低採算事業の収束
- キャッシュフローの創出
 - 在庫の削減
 - 投資の抑制等

利益の創出

- 材料費・人件費・経費等の削減
- 不採算・低採算事業の収束



約600億円の利益改善

キャッシュフローの創出

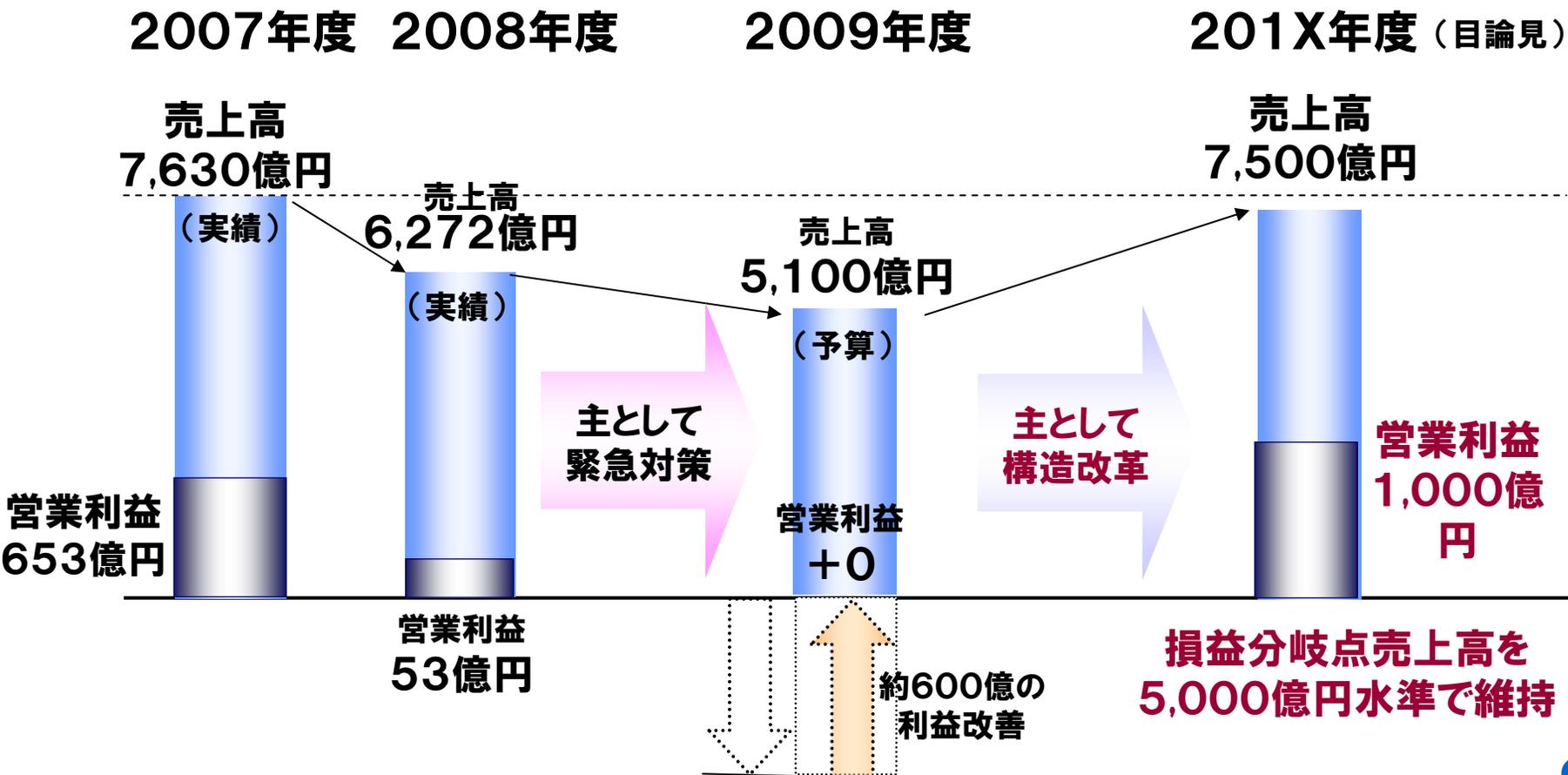
- 在庫の削減
- 新規設備の投資抑制



**約270億円の
キャッシュフローの創出**

構造改革： 将来に目指す収益基盤

7,500億円の売上で1,000億円以上の営業利益を目指す
(2007年度水準)

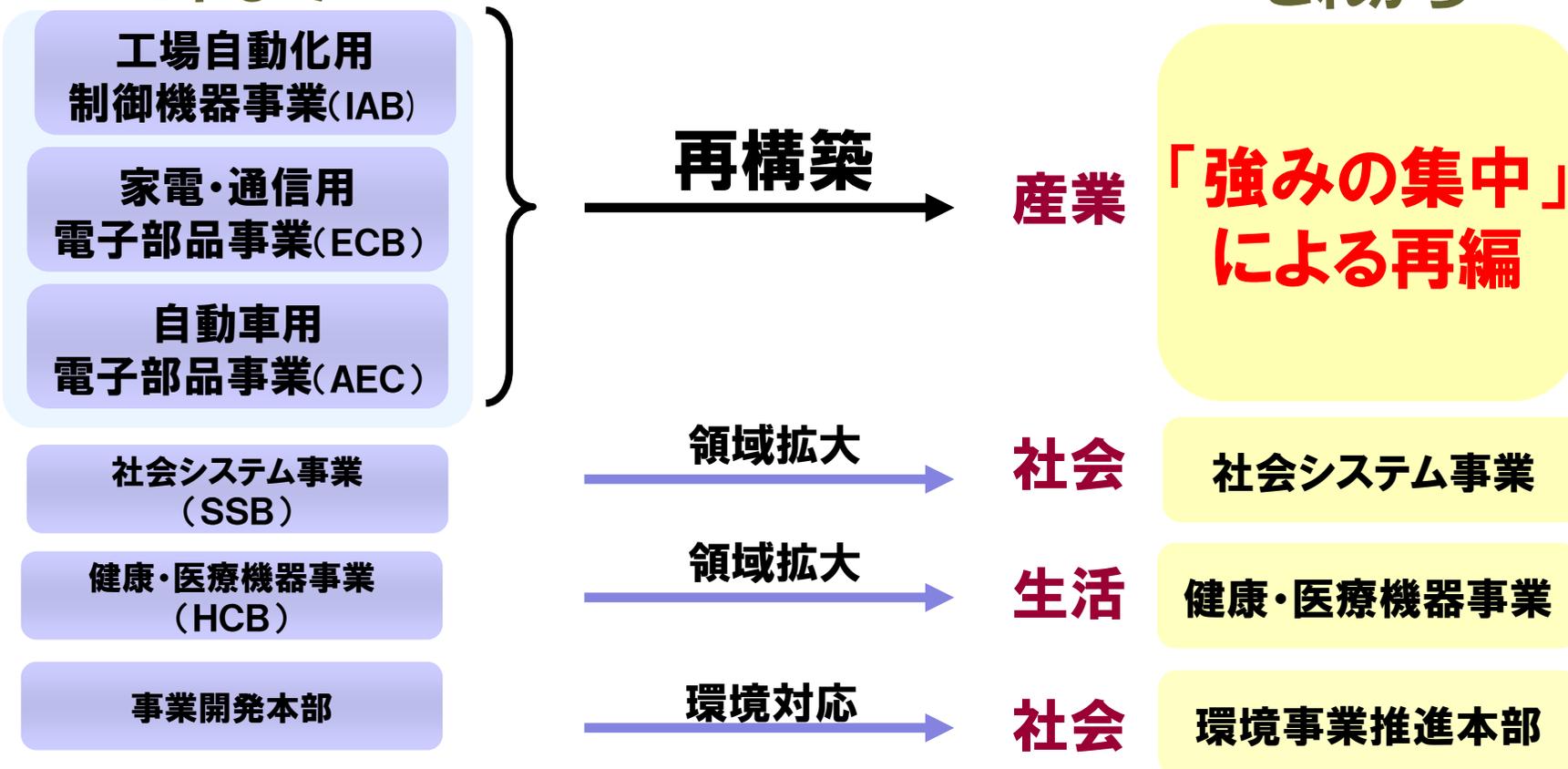


構造改革の実行①： 事業領域改革

- オムロンの事業領域は、「産業」「社会」「生活」の3事業領域
- 制御3事業(産業)の経営資源の分散を避け、事業領域改革を行う

これまで

これから



各事業ごとに中長期的な再構築をはかり、強化策を実行する

産業

工場自動化用
制御機器事業
(IAB)

営業力集中強化

- 日本市場での
汎用商品群強化
- 国内営業機能強化
- 中国生産の加速

家電・通信用
電子部品事業
(ECB)

生産力集中強化

- リレー・スイッチ・
コネクタ等の生産
力強化
- 生産技術の共通化
(材料・金型・加工)

自動車用
電子部品事業
(AEC)

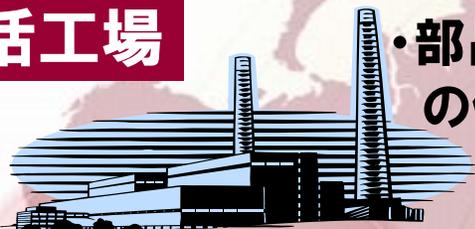
顧客・商品の集中

- 顧客・商品の集中と
強化
- リレー事業の移管
(ECBへ)

工場の三層構造による生産の効率化・生産力強化をはかる

工場の最適階層化

統括工場



- ・部品、組立・検査機の供給

世界各地の量産工場



- ・汎用品大規模生産
- ・協力工場支援

協力工場



- ・汎用品小規模生産

目的

世界の顧客・競合への変化
対応(BRICs・地産地消)

主要拠点での生産強化

需要変動に対する柔軟性

為替変動影響の最小化

物流コストの削減

工場の三層構造の役割に応じた再編を実行



2008年度統廃合拠点

- ・大型バックライト関連…………… 3拠点
- ・車載電装部品関連…………… 1拠点
- ・半導体事業関連…………… 1拠点
- ・工場自動化用事業関連…………… 1拠点

2009年度の見通し

更なる景気悪化を想定し減収減益を見込む

「緊急対策」の実行により、2009年度営業黒字確保を目指す

主力の制御3事業は構造改革により、中長期の収益体質を目指す

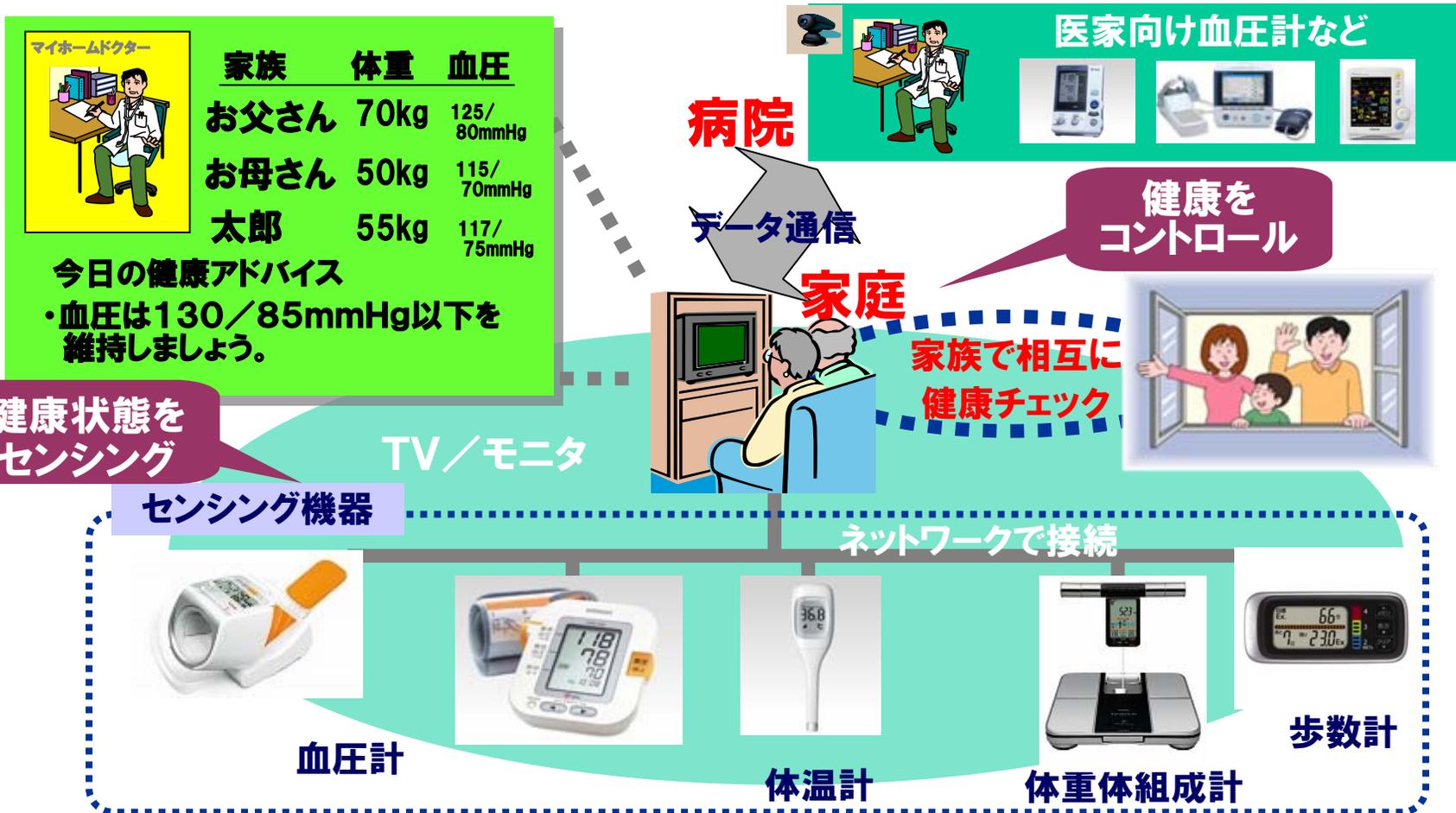
2009年度の業績見通し

	2009年度 見通し	2008年度 実績	(億円) 前期比
売上高	5,100	6,272	81.3%
営業利益	0	53	—
税引前純利益 (△純損失)	△35	△391	—
当期純利益 (△純損失)	△20	△292	—

将来の成長事業について

将来の成長事業：健康関連事業の拡大

「健康をカタチに。」健康状態を家庭で正確に測定し、
医師とデータを共有。生活習慣病の予防や治療をサポート！



将来の成長事業：セキュリティ事業への取り組み

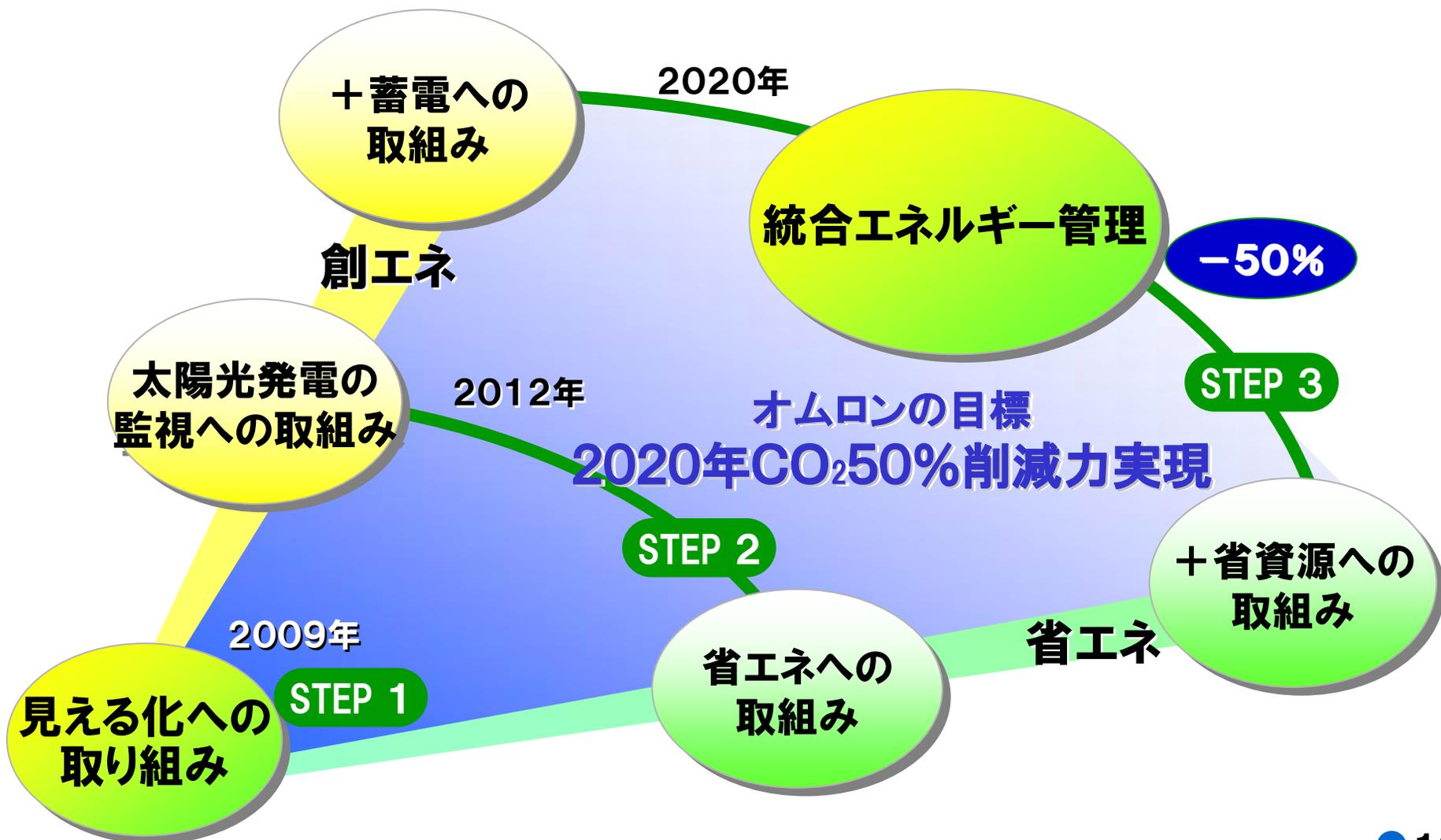
「安心をカタチに。」

駅・施設・工場・店舗など社会の安心・安全を実現！！



将来の成長事業： 環境事業への取組み

世の中の目標：2050年世界のCO₂50%削減(2000年比)(国連IPCC報告)



将来の成長事業： 環境事業へのオムロンの取組み

グリーン・ファクトリ

製造業のCO₂削減と生産性向上を両立



グリーン・スクール

京都市283校の省エネ実績をベースに
学校のCO₂削減と環境教育を提供

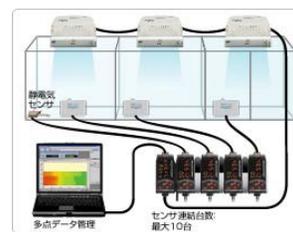
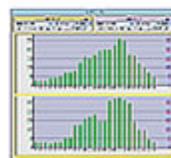
グリーン・ストア

多店舗型事業者にはサプライチェーン全域
でのCO₂削減と収益向上を提供

環境事業推進本部

電力監視システム、二酸化炭素(CO₂)排出見える化・改善

e-watching



環境制御装置事業 (IAB)

太陽光発電制御機器(ソーラーパワコン)、環境センサ



環境電子部品事業 (ECB)

直流(DC)パワーリレー、蓄電装置(キャパシタ)



センシング & コントロール技術で 「安心をカタチに」



＜お問い合わせ＞

オムロン株式会社

IR企業情報室 経営IR部

電話 : 03-3436-7170

E-mail : omron_ir@omron.co.jp

HPアドレス : www.omron.co.jp